

ブドウハダニ類の省力防除法の確立

～ ダニでダニを防ぐ ～

近年、ブドウ栽培において栽培環境の変化からハダニ類が増加し、葉やけ、落葉を起こし大きな問題となっています。そこで、ハダニ類を食べるミヤコカブリダニ（図1）を使った防除方法を検討しました。



図1 ミヤコカブリダニ

その結果、2回放飼（図2）することで収穫果実に影響がない程度にハダニ類を抑えることができました。

防除のポイント（図3参照）。

1. 圃場の観察によりハダニ類を早期発見する。
2. 商品が届いたらすみやかに放飼する。
3. 放飼後はミヤコカブリダニの定着を確認する。また被害の広がりを確認し、被害が広がる場合はミヤコカブリダニに影響が少ないダニ剤散布する。



図2 ミヤコカブリダニ放飼方法

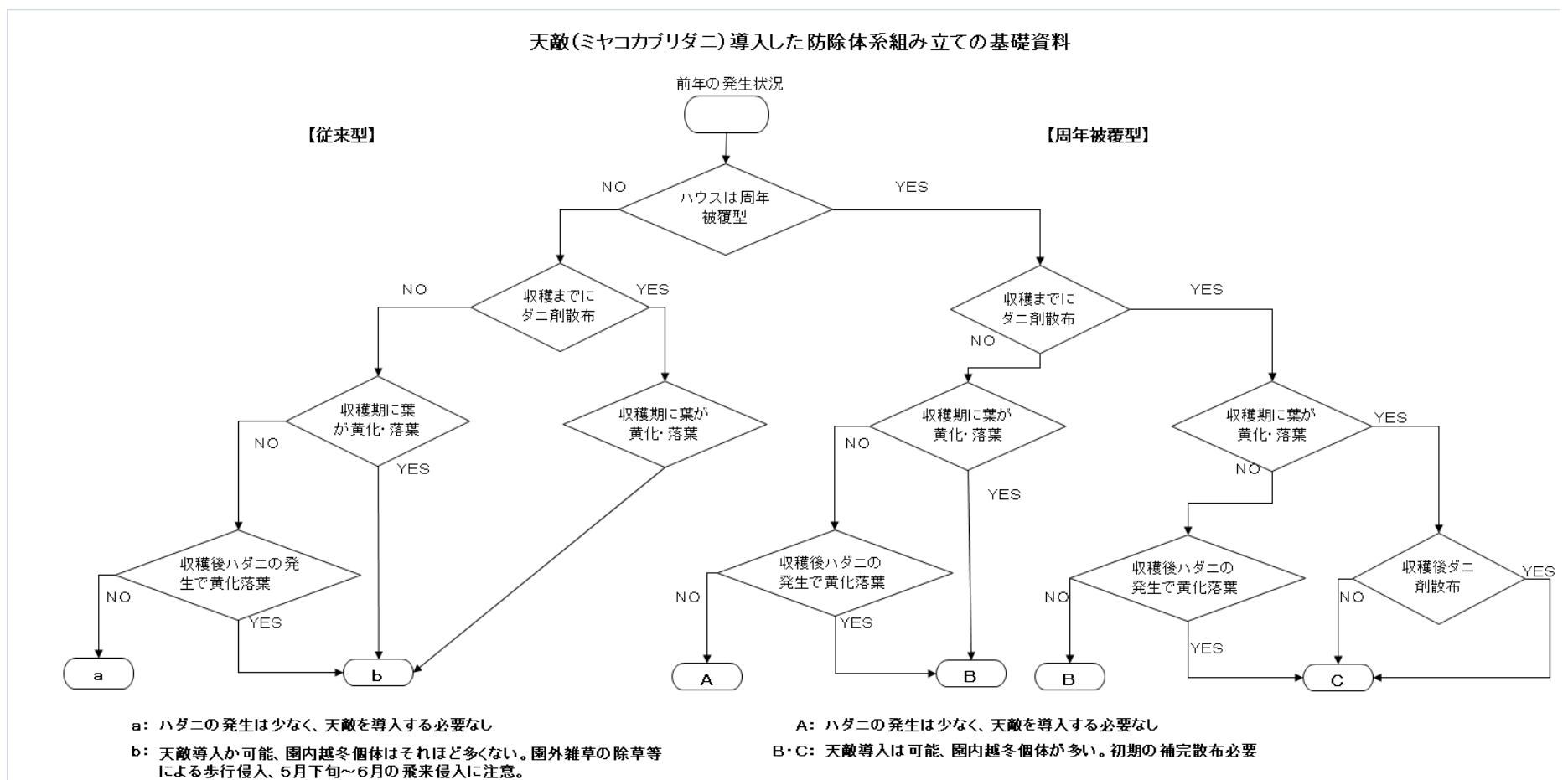


図3 ミヤコカブリダニによる防除のポイント

（資源環境研究部 病虫グループ TEL 0853-22-6772）